



## NPO PTPL “ともいき” 便り No.85

平成 27 年 (2015 年) 10 月 8 日発行

### ■寒露 (かんろ) 10 月 8 日から 10 月 23 日までの節気

「寒露」の節気です。今年は、例年と異なり、秋らしさを感じる日々が続きますが、季節は仲秋から晩秋に移り、寒さも次第に強まり、落ち葉に宿った露がひんやり冷たく感じられます。栗やキノコなど、野山には自然の恵みがいっぱいです。菊の花が咲き、キンモクセイの甘い香りが風に乗る、ただようころです。

9 月 27 日 (日) の「中秋の名月」、さらに翌日 28 日 (月) の「スーパームーン」と 2 日間続けて大きく美しい月が見られました。

スーパームーンとは、満月、新月のどちらかの月が地球に最接近した日と重なった月を呼ぶそうです。通常よりも約 14%大きく、約 30%明るく見ると言われています。

インターネット上には、多くの中秋の名月とスーパームーンの画像がアップされています。次回の満月のスーパームーンは 2016 年 11 月 14 日だそうです。

10 月 21 日 (水) は「秋の土用」の始まりです。

土用は春夏秋冬ごとに 4 回あり、期間は 18 日から 19 日間です。土用は日本の四季の変化、季節のうつろい、次の季節への移行の期間です。土用といえば夏、と感じる方も多いと思いますが、四季の変わり目を私たちに意識させてくれる興味ふかい期間でもあります。各「土用の入り」は雑節に含まれています。

秋の土用の終わりの翌日は「立冬」。もうすぐ、季節の上では冬となります。

(詳細は「ともいき暦」<http://www.tomoiki.ptpl.or.jp/calendar/>の 10 月 21 日をクリックしてみてください。)

10 月 3 日 (土)、4 日 (日) と久しぶりに、イベントのお手伝いに「新宿御苑」

に行ってきました。2日間ともきれいな青空のもと、ちょっと気温は高めでしたが、新宿御苑の緑の中で目いっぱい太陽の光を浴び、リフレッシュでき楽しい2日間を過ごしました。多くの家族連れが来園し、各々シートを敷いて、お弁当を広げたり、昼寝をしたり、園内を散策したり、イベントに参加したりと秋の休日を楽しんでいました。

園内には「十月桜」の木があり、白に近い薄ピンク色の花を咲かせていました。「十月桜」は「冬桜」と呼ばれることもあるそうです。

特長は全体のつぼみの3分の1が10月頃から咲き、残りの3分の2は春に咲き、1年に2回楽しめます。

春の花のほうが少し大きいらしく、秋や冬に、「季節はずれに桜が咲いてるな」というときは、この十月桜であることが多いそうです。

「新米」を食べました。新米は、水分が多くモチモチして、日本人に生まれてよかったと喜びを感じます。

お米の話につながりますが、10月15日は「神嘗祭」です。伊勢神宮の数ある祭儀のなかでも一番の大祭で、天照大御神が天上の高天原において、新嘗を食したという「古事記」の神話に由来し、その年に収穫した新穀を由貴(ゆき:清浄な、穢れのないという意)の大御饌(おおみけ:神に奉る食事)として、天照大御神に奉る祭りであり、その年の豊穰を感謝する祭りです。

豊受大神宮(とようけだいじんぐう:外宮)では、15日、16日に、皇大神宮(こうたいじんぐう:内宮)では、16日、17日に行われます。

実りの秋。収穫に感謝するとともに、生産者のみなさまに、心からの感謝を。

佐藤 誠 (NPO PLANT A TREE PLANT LOVE 事務局)

## ■ ともいき・ともうみ・ともさち雑感彼是

21世紀を生きる人々にとって、かけがえのない新しい価値観・生活観。

「ともいき」と「ともいき社会」について

自然の厳しさ、そして恐ろしさ。自然の豊かな恵み、そして優しさ。  
このような自然をもつ日本で、人びとが満たされた思い、喜び、そして幸せを実感して生きるには、次のような価値観・生活観が必要だと思います。

まず、“祖先と共に、人と共に、自然と共に、地域と共に、子孫と共に、結び合い、助け合い、支え合い、譲り合って生きる“こと。これが、私が提唱している「ともいき」の価値観・生活観です。

「人間生活圏」をつくり、人間本意に振舞う価値観・生活観からは幸せは得られないでしょう。

この「ともいき」価値観・生活観をもって毎日を過ごすことによって、私たちは「ともいき社会」に近づきます。

「ともいき社会」とは、

“人と人、人と自然のコミュニケーションの豊かな社会”、

“人への、自然への思いやり、いたわり、やさしさに溢れた社会”です。

しかし、この価値観・生活観をもつだけでは「ともいき社会づくり」はできません。政治・経済・科学・技術など、あらゆる面の進歩・発展・成長も、「ともいき」価値観・生活観、「ともいき社会づくり」に同調すること。

そして、それらを「ともいき社会づくり」の手段にしなければならないと思います。

## ジャパネスク



勝田 祥三 (NPO PLANT A TREE PLANT LOVE 理事長)

■事務局だより

- このたび、NPO PTPL のメールアドレスを変更いたしましたのでご案内いたします。

新アドレス : [info@ptpl.or.jp](mailto:info@ptpl.or.jp)

お手数ですが、登録変更のほど、よろしくお願いいたします。

- 10月に入りました。早いもので今年もあと3か月を残すのみとなりました。これから秋の紅葉のシーズン到来です。

桜前線とは逆に紅葉前線は北から徐々に南に下っていきます。もうすぐ、紅葉の便りも北から届いてくるでしょう。

前号でご紹介した首都圏ローカル線の旅で、いくつかの紅葉ポイントもありそうなので、紅葉真っ盛りの時は、再び訪ねようと思っています。

- いま、平成28年度(2016年度)の「ともいき暦」の制作中です。制作は9月から始まり、年内いっぱいかかる大作です。そのかいもあって、多くの方々から映像や各項目の解説を通して、都会生活の中において、季節のうつろい感や各地で繰り広げられる年中行事や祭りに故郷への思いをはせる、という声が寄せられています。是非、ご期待ください。

- 会員募集のご案内

NPO活動を推進していくためには、多くの皆さま方のご支援・ご協力が不可欠です。

NPO PTPLでは、常時、個人会員と法人会員を募集しています。この便りをお読みの方で、ご本人またはお知り合いの方々にご案内いただければ幸いです。詳しくは下記まで、メールまたはお電話・FAXにてお尋ねください。

NPO PLANT A TREE PLANT LOVE 事務局 担当：佐藤

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 1-2-18 虎ノ門興業ビル7階

電話：03-6205-7503 FAX：03-6205-7504

Email：[info@ptpl.or.jp](mailto:info@ptpl.or.jp)